

平成 23 年 2 月 10 日

各 位

会 社 名 株式会社ユニバーサルエンターテインメント  
代表者名 代表取締役副会長 北島 光弘  
( J A S D A Q ・ コード 6425 )  
問合せ先 経営企画室 広報・IR チーム  
部長 工藤 正尚  
電話 03-5530-3055 (代表)

## 営業外収益（為替差益）及び営業外費用（持分法による投資損失）の 発生に関するお知らせ

平成 23 年 3 月期第 3 四半期 連結累計期間（平成 22 年 4 月 1 日～平成 22 年 12 月 31 日）におきまして、営業外収益として為替差益が、また営業外費用として持分法による投資損失が発生することとなりましたので、下記のとおり、お知らせいたします。

### 記

#### 1. 営業外収益の内容

当社グループは、平成23年3月期第3四半期連結累計期間において、為替差益 1,386百万円百万円を計上いたしました。これは、フィリピンにおけるペソ建資産を米ドル建債務にて調達しているなかで、フィリピンペソ高・米ドル安が進展したこと、また米ドル建借入金について円高・ドル安が進展したことより為替差益が発生したものです。第2四半期連結累計期間における為替差益 6 百万円からは大幅な増加となっています。

なお、この為替差益は当第3四半期末時点での為替相場により換算した評価益を含むものであり、今後の為替相場の動向により変動いたします。

#### 2. 営業外費用の内容

同様に、営業外費用として持分法による投資損失 1,357 百万円を計上いたしました。この理由として、当社グループが筆頭株主として約 19.8%を保有する持分法適用関連会社ウィン・リゾーツ社 (NASDAQ:WYNN) は債務の再構築に伴い約 67 百万ドルの費用を計上したことより、少数株主持分控除後の第3四半期までの累計四半期純利益が約 46 百万ドルに留まりました。このうち当社グループの持分相当額（約9百万ドル）から、同社による過去の自己株買いに伴い当社が行う株式評価の洗い替えによる償却負担額（第3四半期累計で約 26 百万ドル）を差引いた額（約 17 百万ドル）を持分法による投資損失として計上したことによります。

なお、この持分法投資損失は、ウィン・リゾーツ社の第3四半期まで（2010年9月30日まで）の業績を反映したものであり、同社のその後の業績によって変動いたします。

#### 3. 今後の見通し

現時点では、業績予想の修正は必要ないと考えております。今後業績予想の修正が必要であると判断した場合は、速やかに公表いたします。

以 上